

2022年活動スローガン「ありがとう40年 愛の種まき今年もやります チャリティバザー」

報 告 2022年4月～6月支援分

〈バングラデシュ〉

●トイレ寄付

- ・会員の方よりカパシア郡の学校にトイレを1基
- ・有志の方よりカパシア郡の学校にトイレを1基

●その他の寄付

- ・有志の方よりエンゼルホームとYURIKOエンゼルスクールにタブレット端末23台・カパシア郡の教育支援団体にパソコンとプリンター各1台
- ・朝田花様よりYURIKOエンゼルスクールの図書室に図書202冊
- ・仲島正教様よりYURIKOエンゼルスクールの図書室に図書204冊

〈ウクライナ〉

- ・6月に在日ウクライナ大使館へウクライナ支援募金として350,963円を寄付

〈国内活動〉

●あおぞら食堂「エンゼル」(子ども食堂)への寄付

- ・佐賀県のNPO法人「POSA」の井上望氏より食材

イベント情報

10/19
(水)

秋のチャリティバザー

場所: 本協会ボランティアセンター(伊丹市)
時間: 10:00～14:00

●チャリティバザーにご協力ください●

バザーで販売する品物のご提供をお願いしています。食器・なべ類、シーツ、タオル、衣料、食料品、石鹸、カバン、おもちゃなどいつでも受け付けています。事務所までご連絡下さい。

☆取り扱っていないもの☆

家具、大型電化製品、自転車、使用済み食器等

トイレの寄付を18万円に変更いたします

これまでバングラデシュの学校に設置するトイレ(井戸付)の寄付を15万円としていましたが、現地の資材の高騰と人件費の値上げにより7月1日から1基18万円とさせていただきます。



お知らせ

国際エンゼル協会創立40周年記念式典

日時 9月23日(金・祝) 開場12:30/開演13:30
場所 伊丹アイフォニックホール
参加費 1,500円
*お申し込みは事務局まで (072-784-7504)

新車両購入

皆様から寄せられたご寄付により車両(トヨタノア8人乗り)を購入することができました。ご協力ありがとうございました。



編集後記

大リーグで活躍している大谷翔平選手が試合中に腰を深く曲げるお辞儀が話題になっています。他の選手達も喜んでそれを真似ているそうです。日本的な振る舞いがアメリカで好感を持って受け入れられていることを同じ日本人として誇らしく感じます。いつも笑顔で礼儀正しい大谷選手のように、私達もどんなに忙しくても笑顔の挨拶を忘れないようにしたいものです。

会員募集

本協会の活動は皆さまの会費の他、募金や寄付金、バザーなどのチャリティイベントの収益金によって支えられています。ご協力をお願いいたします。

●正会員

一般会員 年額1口 6,000円
特別会員 年額1口30,000円

●DCEF会員(教育里親)

1ヵ月1口 2,000円

※送金方法は現金書留又は郵便振替でお送り下さい。

郵便自動払込方法も受付けています。

郵便振替・口座番号

01130-1-59586

※その他、バザー用物資によるご協力もよろしくお願いします。

会員数: 一般会員 641名
DCEF会員 609名
(7月1日現在)

2022年 行事予定

7月現在

9月	23日(金・祝)	国際エンゼル協会創立40周年記念式典	伊丹アイフォニックホール	伊丹市
10月	19日(水)	秋のチャリティバザー	本協会ボランティアセンター	伊丹市

※日時・内容等変更となる場合がございます。ホームページなどでご確認ください。

国際エンゼル協会は1982年伊丹市において設立され、「世界に愛を」をスローガンに、発展途上国への理解と協力を通して国際間の友好を深めると共に、すべての人々が共存できる平和な世界の実現に寄与することを目的としています。

発行者



特定非営利活動法人

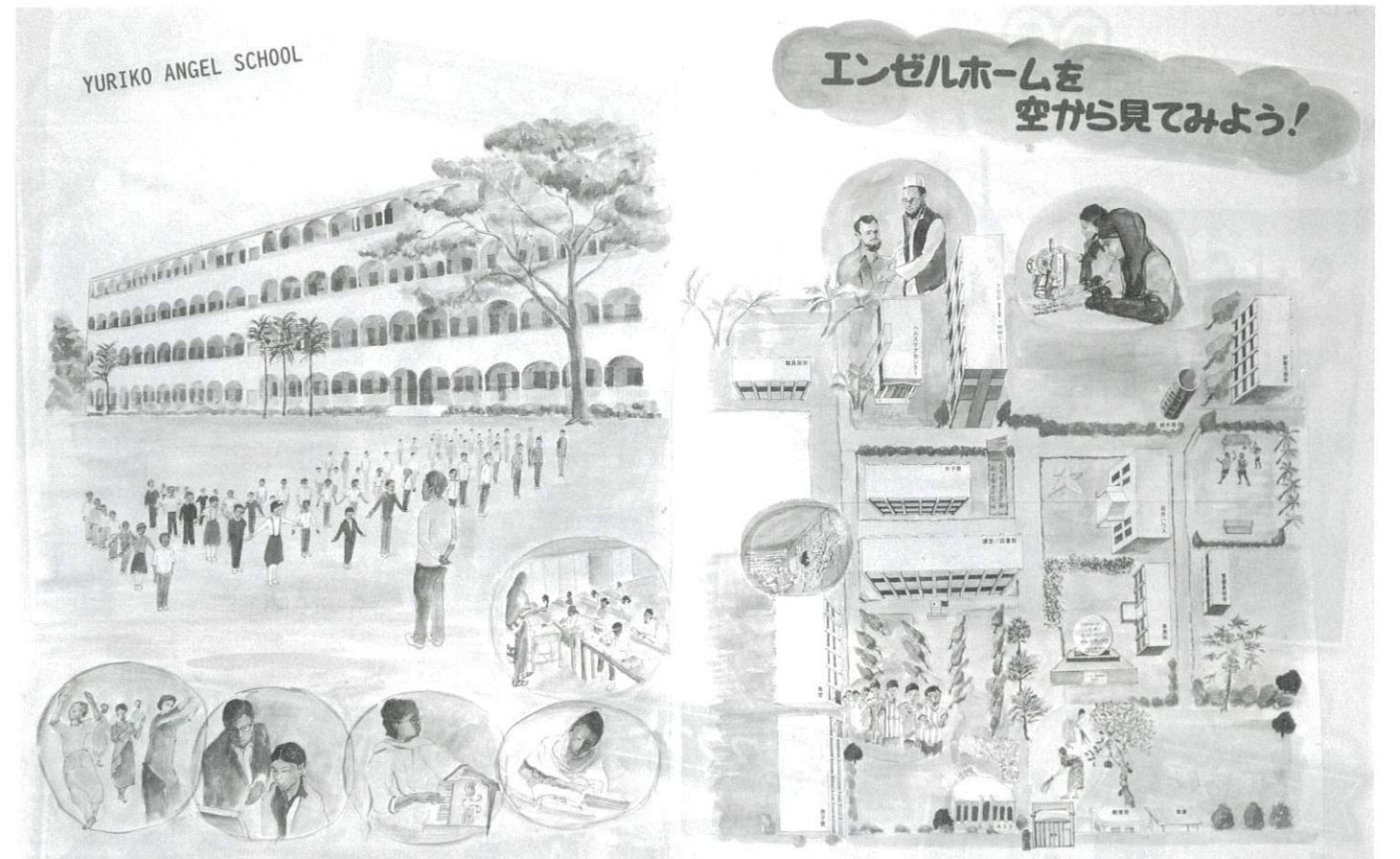
国際エンゼル協会

〒664-0862 兵庫県伊丹市若菱町6丁目10番地
TEL.072(784)7504 FAX.072(784)4608
Home Page ● <http://www.angel-ngo.gr.jp>
e-mail ● post@angel-ngo.gr.jp



ホームページ

ANGEL NEWS

通巻200号
2022.07

バングラデシュ プロジェクトの様子

“ありがとう40年、愛の種まき今年もやりますチャリティバザー”これは今年のボランティアの標語です。毎年ボランティアの皆さんから標語を募集して、それをボランティア委員で決めています。国際エンゼル協会の大きな特色はボランティアの方で支えられているところです。月一回、会員の有志の人が集まってボランティア委員会を開催し、チャリティバザー、イベントの企画などについて話し合っています。また、広報係、手芸係、センター係、ノクシカタ係、バザー係、DCEF係と分かれ、そこに他のボランティアの方も参加してみんなで一緒に作業しています。皆さん毎日のようにボランティアセンターに来られ、センターではあちらこちらで賑やかな笑い声が絶えません。その様子を見てみると、まるで昔の学生時代の文化祭や学園祭を思い出されます。

気づけば自分の人生の半分以上をエンゼル協会で過ごしている方も多くなりました。「小さい頃遊ぶときによく言っていた『この指とまれ! 寄っといで!』という気持ちで集まった人でやればいい、決して強制するものではないのですよ。楽しければきてくださるから」と初代代表、川村百合子がよく言っていました。気がつけば本当にいつの間にかたくさんのボランティアの方が来てくださっています。

今日まで多くの方がボランティアを続けて下さっているのはただ楽しいだけでなく、バングラデシュに行って子ども達に出会ったり、活動を見たり、また支援を受けた人達からの感謝の報告をもらうことで自身の活動が活かされていることを実感されているからです。そしてたくさんの方の真心や優しさに触れて心が豊かになっているからかもしれません。日が沈むころ「さようなら、また明日来るね」と帰られていくボランティアの人に手を合わせ「ありがとう、気をつけてね」と見送っていた母、川村の姿が思い出されます。

今までの感謝と共に、これからも皆様と頑張っていきたいと思っています。

代表理事 東村 真理子

チャリティイベント

2022

楽しいボランティアひろば

6月5日
SUN

今年は3年ぶりに制限のない楽しいボランティアひろばを開催することができました。様々なワークショップや体験コーナー、展示販売や活動紹介、模擬店など、久しぶりの楽しい企画を皆様存分に楽しまれました。

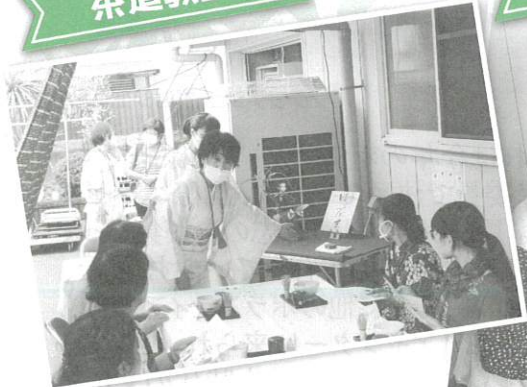
和太鼓体験



フラダンス体験



茶道教室



押し花クラフト



木工クラフト



- ☆体験コーナー☆ : 和太鼓演奏 フラダンス
サリーの着付
- ☆ワークショップ☆ : 多肉植物寄せ植え
押し花クラフト
茶道教室 木工クラフト
タロット占い

押し花をデザインしたうちわを作ったり、小さくても存在感のある多肉植物で可愛い寄せ植えを作ったり、またバングラデシュの衣装サリーを身に着けたりと、タイムスケジュールを見ながら自分のやりたい体験をいろいろされ、子どもから大人まで皆さん楽しい一日を過ごされました。



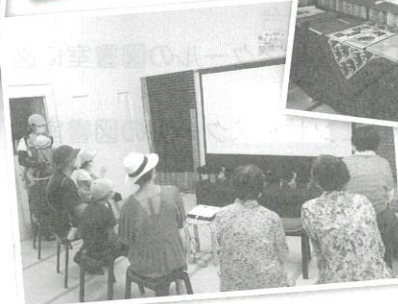
手作り作品やノクシカタ刺しゅう製品の展示販売、活動紹介などを通じてバングラデシュ支援や現地の様子などを皆様にお伝えし、たくさんの方に興味を持っていただけました。

手作り作品展



カバンや小物、リフォームの洋服、モンペをモチーフにしたタペストリーなど心がこもった作品がズラリ並びました。

活動紹介



ノクシカタ刺しゅう製品展示販売



模擬店



感染症対策に配慮した新しい様式で模擬店を行いました。国際色豊かにサモサやバングラデシュカレーもありました。



ウクライナ募金



「ウクライナで困っている方達へ何か支援をしたい」当協会の会員の皆さんの優しい思いを形にするため、当日は『ウクライナ緊急支援募金』を行いました。ただ募金を募るだけでなく、ウクライナの国花・ひまわりを折り紙で作し、平和への思いを共有しました。集まりました募金は在日ウクライナ大使館へ寄付させていただきました。少しでも、子ども達が安心して生活できるための手助けになればと思います。



※楽しいボランティアひろばの収益は、バングラデシュの子ども達への教育支援や女性の自立支援に役立てさせていただきます。